

月刊 天真

発行日 2025(令和7)年6月1日
 発行者 浄土真宗本願寺派天真寺
 住職 西原恵照
 第579号

シリーズ
 仏教語豆辞典
 第21回

沢庵 (たくあん)



日常的に使っている言葉には、仏教の言葉から生まれた「仏教語」がたくさんあります。由来をたどってみると、その言葉の理解が深まったり、本来の意味との変化に驚いたり、とても興味深いです。なじみのある言葉を、仏教とのつながりからみてみましょう。

沢庵

「お茶漬けサラサラ、たくあんポリポリ」日本人の食生活は多様化してきましたが、やっぱり、この味は忘れられませんね。

たくあんは、たくあん漬ともいいますが、この大根漬を、なぜ、「たくあん」というのかについて、いろいろな説があるようです。

沢庵和尚が漬けはじめたところからという説。

貯え漬の転訛したものという説。

沢庵和尚の墓の形が大根漬の重石(おもし)に似ていたところからという説。

沢庵和尚の墓の形が大根漬の形に似ていたからという説などです。

ここに登場する沢庵和尚は、江戸時代初期の臨済宗の僧です。

35歳で大徳寺の第一座となり、堺の南宗寺の住持。寛永6年(1629)に紫衣事件で幕府と抗争し、出羽に配流。のち赦されて宮中で経を講じ、徳川家光の帰依を受けて、品川に東海寺を開きました。この高僧の名前が、漬け物の名前になりました。

それでは、このたくあんで、もう一膳。いただきま〜す。

(辻本敬順著『くらしの仏教語豆事典』(本願寺出版社)より転載)



今月の予定

2025年 6月

日	月	火	水	木	金	土
<u>1</u> 7:00日曜礼拝 ●	2	3	4 14:00〜17:30駄菓子屋くるくる (駐車場) ※松戸市の子供の居場所作りの活動に協力しています	5	6	7 10:00納骨堂合同参拝 13:30グランドゴルフ
<u>8</u> 7:00日曜礼拝 ●	9	10	11	12	13	14
<u>15</u> 7:00日曜礼拝 ●	16	17	18	19	20 13:30法話会 ●	21 13:30グランドゴルフ
<u>22</u> 7:00日曜礼拝 ●	23	24	25	26	27	28 グランドゴルフに参加しませんか 貸道具あります 初心者も大歓迎 見学からどうぞ
<u>29</u> 7:00日曜礼拝 ●	30				＜7月の予定＞ 7月20日 法話会	

● 印がついている行事はオンライン配信します。天真寺HP、またはこちらから
 →<http://www.koumyou.net/tenshin>

お寺の行事は
 このQRコードから
 オンライン参加
 できます



天ちゃんの一言

● 門信徒会費＆納骨保管料 早めの納入にご協力いただきありがとうございます

早めの納入と5年分前納にご協力いただけると大変助かります(振込料の削減と事務の簡略化のため)。また、お振込みの場合は受領証の発行はありませんのでご了承ください(お寺で郵便局の振込記録は管理しております)。早々と納入くださった皆さまにはお礼申し上げます。

● 現在「大町やすらぎパーク」に数区空きがあります。ご希望の方はお寺までご相談ください

● 「天真寺門信徒会」 仏さまのお話を聞き、お念仏申す豊かな人生をともに歩みましょう

毎月寺報と仏教冊子を送付し、法要や法話会のご案内をしています。お寺の行事はすべて参加自由です。仏さまのみ教えを聞いて、確かな人生の拠りどころを見つけませんか。

年会費:3千円 会費振込先:ゆうちょ銀行「天真寺門信徒会」00130-6-567186

● 天真寺ホームページでお寺の日々を綴っています

「住職の独り言」 blog.goo.ne.jp/ranman_kn (住職のブログ)

「天真寺通信」 tenshin.or.jp/ (副住職のブログ)



入会随時募集
 門信徒会
 に入りませんか



お寺の掲示板の言葉

豚さん 牛さん 鳥さん
 野菜さん… あなたの命が
 私の中で生きている
 南無阿弥陀仏



浄土真宗
 本願寺派

天真寺

〒270-2251
 千葉県松戸市金ヶ作106

TEL 047-389-0808

FAX 047-389-0809

www.tenshin.or.jp





初夏の法話会

【日時】 6月20日(金) 午後1時半～3時半

【講師】 伊川大慶師 (本願寺派布教使・広島県三次市西覚寺副住職)

1984年生まれ。早稲田大学卒業後、宮地楽器勤務を経て、現在。「慶音」という音楽ユニットでピアノを演奏、オリジナル仏教讃歌を作り発信する。ジャズピアニストの上原ひろみさんの大ファンで、いつか共演できることが夢♪

【場所】 天真寺本堂 (椅子席)

仏さまのお話にはあなたの人生をより深く、豊かにしてくれるヒントがあるかもしれません。初めての方も、どうぞお気軽にお参りください。先生にご参加いただき茶話会も開催します。ぜひこちらにもご参加ください。疑問・質問もお気軽におたずねください。



住職の独り言

■ 若いつもりでいたけれど…

え！私がもう後期高齢者？先日電車で60代位の女性に席を譲られ、せっかくなのでお礼を言って座らせてもらいました。年相応な外見に、まだ若いと思う自分の心がついていけません(笑)

■ 死の縁は無量

「何で亡くなったの」と聞けば、病名などを答えられます。しかし本当の原因は、「人間に生まれたから」。病名は「縁」でしかないというのが、私のいのちの本質です。



■ 成績表

小中学校の頃は、期末日にもらう通信簿にワクワクドキドキでした。今は歳を重ね、私の成績表は3ヵ月に1度の病院の検査結果です。血压、糖尿病、肝臓と、この3ヵ月の努力が報われるか否かが分かります。毎度努力は重ねていますが、なかなか成績アップとはなりません。



■ ニオイバンマツリ

ベランダで育てている花が満開になりお寺の玄関に移しました。緑の風とともにかぐわしい香りが漂ってきます。花は紫から白に変色する美しさで、永代経には皆さんの目を楽ませることができると思います。



総会に永代経法要に大笑いの落語！お寺で盛りだくさんな一日



総会の様子



落語の前座は副住職



笑いっぱい！
桂米福師匠の落語



師匠を交えてのにぎやかな茶話会でした

5月18日「天真寺門信徒会総会」を開催し、おかげさまで滞りなく終えることができました。役員改選では熊谷会長をはじめ皆さまご留任の上、新しいお仲間も加わってくださり大変感謝しております。2年間どうぞよろしくお願いいたします。今年度も五大法要や法話会などを通じ、多くの方にお念仏の輪を広げられるよう精進してまいります。午後からは「永代経法要」を営みました。天真寺にご縁のある方々を追悼する大切な法要です。無事におつとめができて安堵いたしました。法話は、副住職に引き続き桂米福師匠の落語を聞かせていただき、お念仏のお仲間とともにたくさん笑って、楽しい時間を過ごすことができました。御礼には京都・湖月のオリジナル天ちゃんおせんべいをお配りしました。 合掌

6月のイベント案内



築地本願寺仏教文化講座

「朗読劇」いのちのいろえんぴつ チームいちばん星



北海道厚岸町で11歳の若さで亡くなった豊島加純さん。彼女が先生からもらった12色のいろえんぴつで描いた絵と詩を朗読劇としてお届けいたします。北海道内の僧侶による講演です。

令和7年 6月5日(木) 参加費無料

〈時間〉 17:30～19:00(受付17:00)

〈場所〉 築地本願寺本堂

〈定員〉 先着500名

〈問合先〉 築地本願寺コンタクトセンター
0120-792-048

浄土真宗東葛仏教会 公開仏教文化講演会

ふくい舞の世界 アーティスト ふくい舞



京都出身のシンガーソングライター。TBS系ドラマの主題歌でデビュー。レコード大賞、有線大賞、ベストヒット歌謡賞新人賞等の受賞経験あり。母方がお寺という背景から、仏教讃歌もリリースしている。

令和7年 6月28日(土) 参加費無料

〈時間〉 14:00～15:30(開場13:00)

〈場所〉 アミュゼ柏 クリスタルホール

〈定員〉 先着400名

天真寺が主催寺院の一つとして開催する講演会です。どなたでもご参加いただけます。今月号に案内を同封しております。



「れんけん」に参加しませんか

～ れんけんは みんなで浄土真宗や人生を学び話し合う会です ～

浄土真宗のお寺で学ぶ「連続研修会」(れんけん)を開催します。「仏教」「浄土真宗」「仏壇」「寺」など知識を学んだり、「出会い」「しあわせ」「平和」「差別」など人生について考えます。築地本願寺や県内の違うお寺を訪ねたり、話し合いを通じて他寺の仲間と交流する楽しみもあります。貴重な機会ですので、どうぞ奮ってご参加ください。質問や参加申込はお寺までご連絡ください。

〈期 間〉 令和7年10月～令和9年2月までの2年間で、月に1回計13回の開催

〈申込期限〉 令和7年6月30日

〈参加費〉 無料 ※教材費を含む2年間の参加費5千円は門信徒会から全額補助が出ます